



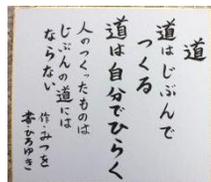
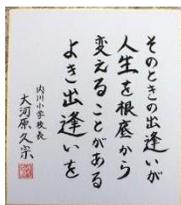
教育目標

- ☆生き生きとした内川の子ども
- ・進んで学び、よく考える子ども
- ・思いやりのある、やさしい子ども
- ・元気で、たくましい子ども

全校集会：「相田みつをにチャレンジ！」

人は、自分の好きなことば、自分の支えとなることばを持っているものです。やさしいことばや愛あることばは、一筋の光となり、人を元気づけてくれます。もう一度がんばろうと。明日に向かって生きる勇気がわいてきます。3月10日(月)の全校集会では、校長の好きな「相田みつを」のことばを紹介しました。

26年くらい前に「相田みつを」の本と出会ってから、学級づくりや部活動において子どもたちにたくさんの「相田みつを」の詩(ことば)を話してきました。自分が好きなことばは「いまが大事」や「その時の出逢いが…」です。全校集会では、26の詩(ことば)を読み上げながら紹介しました。「いのち いっぱい じぶんの花を」「道はじぶんでつくる 道はじぶんでひらく 人のつくったものは じぶんの道にはならない」「うつくしいものを 美しいと思える あなたのところが うつくしい」など。その後、各学級で、色紙に筆ペンで自分の好きなことばを書きました。



今日は、「相田みつを」さんの詩をたくさん紹介します。その中で、「この詩がいいな」「この詩を大切に生きていきたいな」「何か感じたよ」、で1つ選び、相田みつをさんのようにのびのびと自由に色紙に表現してほしいのです。また、選んだ理由を簡単に書いてもらえたらうれしいです。さあ、「相田みつを」にチャレンジ！

児童：1・2年生



ぼくは、「いのちいっぱいじぶんの花を」をかきました。そのりゆうは、ぼくは、かん字の中で一番大すきなかん字が「花」という字だからです。もう一つは、「いのちいっぱい」ということばがいいとおもったからです。ぼくは、はじめてふでペンでかいたけど、じょうずにかけてうれしかったです。



わたしは、「イキイキはつらつ」というと、じぶんもうきうきするので、これをえらびました。「かんど」ときくと、きいただけでなみだがでそうになります。むずかしいかん字もがんばってかきました。



わたしは、「人のつくったものは じぶんの道にはならない」のところが、自分の気持ちをうつしたすようだったのでえらびました。わたしは、ふでペンで2回書いたけど、今回は、かん字がいっぱいできてむずかしかったです。

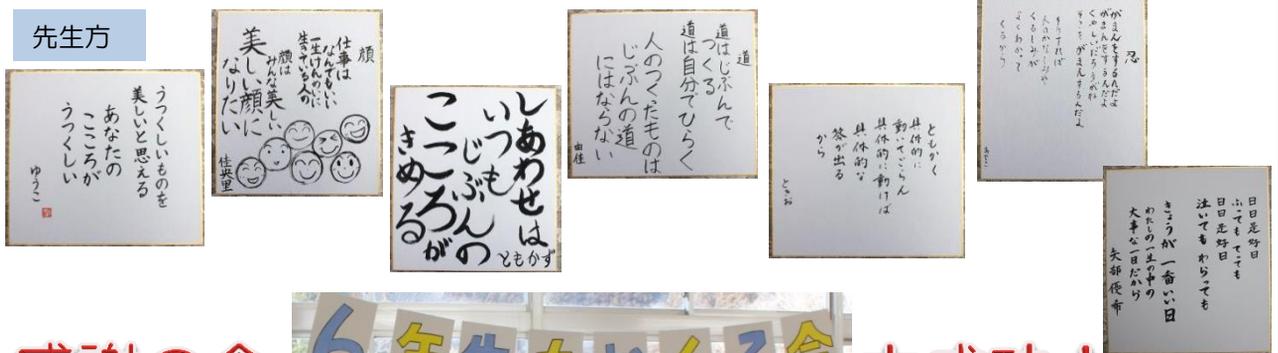
児童：3・4年



児童：5・6年



先生方



感謝の会 6年生をおくる会 大成功！

3月7日（金）5・6校時、図書室において「6年生を送る会」が行われました。136年の伝統のある内川小学校を支えてくれた6年生3人がいたから、すてきな1年になりました。鼓笛の引き継ぎのあと、各学級の出し物がありました。「ありがとう」の感謝の気持ちを、1・2年生は「あいうえお作文」と「あしたは はれる」の歌、3・4年生は「学校クイズ」と「パフと校歌」の歌、5年生は「はてなボックス」の出し物で伝えていました。最後に6年生からそれぞれの学年に色紙とスライムのプレゼントがありました。「ありがとう」6年生！

【鼓笛の引き継ぎ】



【1・2年】「あいうえお作文」と「あしたは はれる（歌）」



【3・4年】「学校クイズ」と「パフ（歌）と校歌」



【5年】「はてな？ボックスゲーム」



「何かな？
丸いけど？」

すてきなメッセージ「ありがとう！」

【6年】「各学年へ色紙とスライムのプレゼント」

